

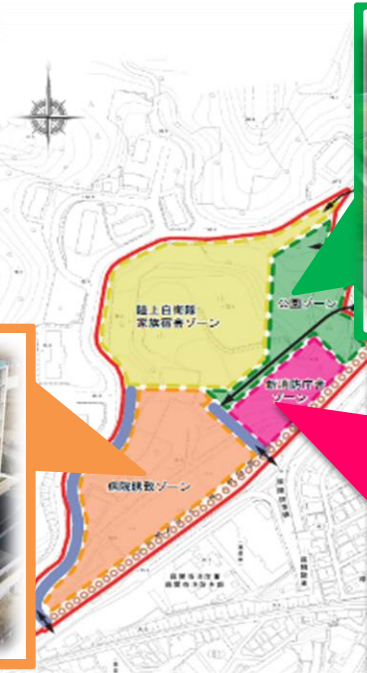
基地協ニュース

※協議会の名称変更に伴い、「促進協ニュース」から「基地協ニュース」に名称が変わりました。

発行：座間市基地返還等市民連絡協議会 発行日：令和4年10月27日

事務局：座間市市長室渉外課 046-252-8307（直通） <https://www.city.zama.kanagawa.jp/>

キャンプ座間 返還地整備事業 令和4年3月完了



平成18年「再編実施のためのロードマップ」が日米両国名で発表され、「キャンプ座間の一部返還」が示されて以降、多くの議論を重ねてきたキャンプ座間の返還地整備事業が令和4年3月

に完了しました。返還された土地には、返還地利用構想に基づき、座間総合病院、陸上自衛隊家族宿舎、消防庁舎、道路、公園（スカイグリーンパーク）が整備されました。

総会・役員会の開催状況

総会、役員会を次のとおり開催しました。

- 【第26回役員会】平成31年4月19日
- 議題 平成31年度定期総会の開催について
- 【平成31年度定期総会】平成31年4月19日
- 議題 平成30年度事業実績及び収支決算について、会則の改正（案）について、平成31年度役員選任（案）、事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 【第27回役員会】令和2年4月23日（書面開催）
- 議題 令和2年度定期総会の開催について
- 【令和2年度定期総会】令和2年5月7日（書面開催）
- 議題 令和元年度事業実績及び収支決算について、令和2年度役員選任（案）、事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 【第28回役員会】令和2年12月15日（書面開催）
- 議題 令和2年度役員及び委員の交代について、

令和2年度事業計画（基地視察）の中止について

- 【第29回役員会】令和3年4月27日（書面開催）
- 議題 令和3年度定期総会の開催について
- 【令和3年度定期総会】令和3年5月10日（書面開催）
- 議題 令和2年度事業実績及び収支決算について、令和3年度役員選任（案）、事業計画（案）及び収支予算（案）について、会則の改正（案）について、顧問について
- 【第30回役員会】令和3年12月22日
- 報告 キャンプ座間に関する協議会第22回幹事会について（内容は裏面に掲載）
- その他 令和3年度定期総会において提出のあった意見について
- 【第31回役員会】令和4年2月9日
- 議題 協議会の活動方針について
- 【第32回役員会】令和4年4月25日
- 議題 令和4年度定期総会の開催について

基地協ニュースは、図書館、公民館、北地区文化センター、東地区文化センター、立野台、新田宿・四ツ谷、小松原、東原、相模が丘（令和5年3月まで閉館）、相武台、ひばりが丘、栗原の各コミュニティセンターに置いてあります。ご自由にご覧ください。

令和4年度 定期総会開催

令和4年5月12日に、令和4年度定期総会をハーモニーホール座間で開催しました。令和2年度、3年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により書面で開催したため、対面での開催は3年ぶりとなりました。

総会では、「令和3年度事業実績及び収支決算（監査報告）について」、「協議会の活動方針について」、「令和4年度事業計画（案）について」、「令和4年度役員を選任（案）について」、「令和4年度収支予算（案）について」の5議案を審議し、全て承認されました。

《会長あいさつ要旨》

本協議会は平成20年8月25日に設立され、基地の整理・縮小・返還の促進及び負担軽減策等に関する事項を協議してきました。これまで多くの時間を使い審議してきたキャンプ座間返還地の整備事業は、スカイグリーンパークが本年3月に完成し、全ての施設整備を無事に終わりました。

この整備事業では、防衛省からの補助金や交付金を十分に活用しました。また、消防署に新たに配備したはしご車やごみ処理を行っている高座清掃施設組合の運営費

費にも補助金や交付金を活用しています。

今後も引き続き基地の負担軽減策を国に求め、市民の負担軽減につながるような取組を進めてまいります。皆様方の御理解、御協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

《協議会の名称、目的及び事業の改正》

令和3年度の定期総会を書面開催した際、協議会の在り方をはじめとした多数の意見が提出されました。

協議会の在り方について、役員会を3回開催し審議を重ね、令和4年度定期総会に、議案「協議会の活動方針について」を提出し、協議会の名称、目的及び事業が改正（承認）されました。

新たな名称は、「座間市基地返還等市民連絡協議会」に決定しました。



令和4年度定期総会の様子

キャンプ座間に関する協議会報告

《第22回幹事会内容》

- 1 日時 令和3年11月18日(木) 11:00~11:20 2 場所 座間市役所 3階庁議室
3 出席者 (1) 南関東防衛局 原田企画部長、本田管理部長、増野企画部地方調整課長
(2) 座間市 三浦副市長、松橋市議会副議長、長本市基地返還促進等市民連絡協議会副会長、大木企画財政部長
(3) 神奈川県 三森基地対策部長

4 会議の概要

(1) 負担軽減策

① これまでの取組と今後の負担軽減策について

座間市から、「返還跡地利用構想は、本年度末をもって、すべて完成する。これまでの多大な協力に感謝申し上げる。今後も引き続き、本協議会において、覚書の履行について協議をしてまいりたい。誠心誠意、基地負担の軽減に取り組んでいただきたい。」との発言があり、これに対して、南関東防衛局から「返還跡地を利用される市民の皆様が基地負担の軽減を実感していただければ幸いである。更なる基地負担軽減のため、引き続き座間市と協議し、覚書の履行に向け、誠心誠意取り組んでまいりたい。」との発言があった。

② キャンプ座間への座間市営水道の導入について

座間市から、「第20回幹事会において、キャンプ座間への座間市営水道の導入の取組について協議した際、過去の経緯を整理し、履行に向けての問題点を協議したいとの発言があったが、このことについて報告をお願いしたい。」との発言があり、これに対して、南関東防衛局から「元々、キャンプ座間においては、地下水のみを使用していたが、米軍が水不足のため、別の水源を必要とした際、座間市から神奈川県営水道による供給を図るよう要望があった。そのため、県と協議し給水可能との回答を得て所要の整備が行われ、平成14年以降、キャンプ座間では地下水とともに神奈川県営水道が使用されている。キャンプ座間への座間市営水道の導入にあたっては、米側が新たな施設整備や座間市営水道の購入が生じるとしており、費用負担が主な課題である。」との説明があり、これに対して、座間市から「新たな施設整備や座間市営水道の購入といった費用負担が課題ということだが、覚書に基づき、引き続きご尽力いただきたい。」との発言があった。

(2) その他の事項

南関東防衛局から「旧陸軍士官学校が座間市道等の地下に埋設した送水管について、現況調査を実施しているところであり、詳細が明らかになれば、道路法第35条の規定に基づく占用協議を行いたい」との報告があり、これに対して、座間市から「本市としても協議に応じたい」との発言があった。

以上